

注3

大学番号：国071

[平成27年度設置]

計画の区分：学部設置

注1

意見伺い

高知大学 地域協働学部 地域協働学科

注2

【意見伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 高知大学  
平成27年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 法人企画課

職名・氏名 カチョウ モリシタ モトフミ  
課長 森下 元文

電話番号

（夜間）

F A X

e-mail

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部(平成◇◇年度より変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成27年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

# 目次

## 地域協働学部

<地域協働学科>	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	17
4. 既設大学等の状況	19
5. 教員組織の状況	23
6. 留意事項等に対する履行状況等	45
7. その他全般的事項	47

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

国立大学法人 高知大学

## (2) 大学名

高知大学

## (3) 大学の位置

〒780-8520  
高知県高知市曙町二丁目5番1号

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
学長	(ワキグチ ヒロシ) 脇口 宏 (平成24年4月1日)		
理事	(フカミ キミオ) 深見 公雄 (平成26年4月1日)		
学部長	地域協働学部長 (ウエダ ケンサク) 上田 健作 (平成27年4月1日)		
学科長等	地域協働学部地域協働学科長 (ウエダ ケンサク) 上田 健作 (平成27年4月1日)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
(例) 平成25年度に報告済の内容 → (25)  
平成27年度に報告する内容 → (27)
- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
  - ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
  - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください (入試区分ごとではありません)。  
 ・ 様式は, 平成24年度開設の4年制の学科の場合 (平成27年度までの4年間) ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称 (学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域協働学部 地域協働学科  学士 (地域協働学)	4年	60人	- 年次 -	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を ( ) 書きで記入してください。  
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平均入学定員超過率	開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期					
A 入学定員	60人 ( - ) [ - ]	- 人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	1.11倍	-	
志願者数	223 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
受験者数	202 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
合格者数	68 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
B 入学者数	67 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]	( ) ( ) [ ]			
入学定員超過率 B/A	1.11												

- (注) ・ 数字は, 平成27年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について **外数** で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( )) 書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について **内数** で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格 (いわゆる「留学ビザ」) により, 我が国の大学 (大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校 (専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期 (春季入学以外の学期区分を設けている場合) に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出** してください。なお, 計算の際は **小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで** 記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は **「入学定員超過率」と同様** にしてください。  
 ・ 「開設年度から提出年度までの平均入学定員超過率」は, 完成年度を越えて報告書を提出する大学 (「改善意見等対応状況報告書」を提出する大学) のみ記入してください。「設置計画履行状況等報告書」の場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	対象年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] 67	[ - ] ( - )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
2年次	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
3年次			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
4年次			[ ] ( )	[ ] ( )	/		[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	
計			[ - ] ( - ) 67	[ ] ( )			[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )	[ ] ( )

- (注) ・ 数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。
  - ・ ( )内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成27年度 入学者	67 人	0 人	平成27年度	0 人	0 人		0 %
			平成28年度	人	人		
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
平成28年度 入学者	人	0 人	平成28年度	人	人		- %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	0 人	平成29年度	人	人		- %
			平成30年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	0 人	平成30年度	人	人		- %
合 計	67 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成27年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成27年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

## 2 授業科目の概要

<地域協働学部 地域協働学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手				
初年次科目	大学基礎論	1・1学期	2			○			3	1					共同		
	学問基礎論	1・2学期	2			○			1	2	1				共同		
	課題探求実践セミナー	1・1学期	2				○		4	3	1				共同		
	英会話	1・1学期	2				○								兼8 兼6 クラス数の増による担当教員の増(27)		
	大学英語入門	1・2学期	2				○								兼4		
	情報処理	1・1学期	2				○								兼1		
	小計(6科目)	—	—	12	0	0	—	—	7	5	2				兼13 兼14		
共通教育科目	人文分野 教養科目	倫理を考える	1・2・3・4・1学期	2			⊖								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		核時代の倫理	1・2・3・4・2学期	2			⊖								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		食の哲学	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		哲学を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		哲学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		哲学	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		神話と儀礼	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		世界史の中の宗教	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		文化人類学入門	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		生物多様性から考える食と農の未来	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		リラクセーションの哲学	1・2・3・4・1,2学期	2			○								兼1		
		心理学を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		心理学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1 兼2	申請時の誤植(27)	
		対人コミュニケーション論を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		Psychology for beginners	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		総合恋愛学実践セミナー準備講座	1・2・3・4・通年	2					⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
		地理学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		地理学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		歴史を考える	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		歴史を考える	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		歴史を考える	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		江戸時代の産業と地域社会	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		映画を通して考える中国近世・近現代史の諸問題	1・2・3・4・1学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		映像を通して考える中国近現代の地域社会	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		風景と空間の科学	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		土佐の自由民権運動	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		イネと青銅と鉄の伝来	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		基礎から学ぶ日本近代史	1・2・3・4・2学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		「名場面」から読み解く中国古代史	1・2・3・4・1,2学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		空想の博物学	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		文学を考える	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1		
		文学を考える	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1		
		源氏物語の恋愛と結婚	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		日本語の世界—五十音図めぐって	1・2・3・4・2学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
小さな地名の調べ方	1・2・3・4・1,2学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
四国方言	1・2・3・4・1,2学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
外国文学	1・2・3・4・1学期	2			○								兼5	オムニバス			
桃太郎の表現史	1・2・3・4・1学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
日本語の探究	1・2・3・4・1学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
日本語方言の探究	1・2・3・4・1学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
教養の漢字学	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
文学と社会	1・2・3・4・2学期	2			○								兼1				
彫刻の魅力	1・2・3・4・1学期	2				⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			

共通教育科目	人文分野	彫刻入門	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		グラフィックデザイン入門	1・2・3・4・1学期	2		○			+						カリキュラム見直しのため、廃止(27)		
		音楽解剖学入門	1・2・3・4・2学期	2		○							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		マスメディアと音楽	1・2・3・4・2学期	2		○							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		ピアノ連弾を楽しもう	1・2・3・4・2学期	2		○							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		デッサンの世界	1・2・3・4・2学期	2		○							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		合唱初級	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		オペラ入門	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		吹奏楽を楽しもう	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		美術を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		書道入門	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		木彫入門	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		近代美術への接近	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1				
		文化財保存科学概論	1・2・3・4・2学期 2・3・4・2学期	2		○							兼1	配当年次変更(27)			
		近現代哲学	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)			
		スポーツ科学実技(ゴルフ)	1・2・3・4・1,2学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(バレーボール)	1・2・3・4・1学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		スポーツ科学実技(フィットネス)	1・2・3・4・1学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1・2・3・4・2学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(剣道)	1・2・3・4・2学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(バスケットボール)	1・2・3・4・2学期	+				○					兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(硬式テニス)	1・2・3・4・1,2学期	+				○					兼2	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(バドミントン)	1・2・3・4・1,2学期	+				○					兼2	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)			
		スポーツ科学実技(スキー・スノーボード)	1・2・3・4・2学期	+				○					兼2	共同 集中 カリキュラム見直しのため、廃止(27)			
		小計(4247科目)	—	0	84 85	0	—	—	0	0	0	0	0	兼39 兼42			
		共通教育科目	社会分野	社会起業論	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2		○					1			開講時期変更(27)	
				食と農の経済学	1・2・3・4・2学期	2		○				1					
				まちづくり論	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2		○						1			開講時期変更(27)
				社会的経営論	1・2・3・4・2学期	2		○				1	1	1			オムニバス
				スポーツ文化論	1・2・3・4・2学期	2		○					1				
				国際関係を考える	1・2・3・4・2学期	2		○								兼1	
				政治を考える	1・2・3・4・1学期	2		○								兼1	
				政治を考える	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2		○								兼1	開講時期変更(27)
				社会学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2		○								兼1	
				社会学を学ぶ	1・2・3・4・2学期	2		○				1					
				法を学ぶ	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期	2		○								兼1	開講時期変更(27)
				法を学ぶ	1・2・3・4・1学期	2		○								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
				憲法を学ぶ	1・2・3・4・1,2学期	2		○								兼1	
				憲法を学ぶ	1・2・3・4・1,2学期	2		○								兼1	
				企業経営を考える	1・2・3・4・1学期	2		○								兼1	
				企業経営を考える	1・2・3・4・2学期	2		○								兼1	
男女共同参画社会を考える	1・2・3・4・1学期			2		○								兼7 兼5	オムニバス 集中 カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
企業と労働を考える	1・2・3・4・1学期			2		○								兼1			
経済を考える	1・2・3・4・2学期			2		○								兼1			
経済を考える	1・2・3・4・1学期			2		○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
経済を考える	1・2・3・4・2学期			2		○								兼1			
お金と経済	1・2・3・4・1学期			2		○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
女性とライフコース	1・2・3・4・1学期			2		○								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)		
子どもの発達と生活	1・2・3・4・2学期			2		○								兼1			
食生活論入門	1・2・3・4・2学期			2		○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
食食文化で世界を見る	1・2・3・4・1学期			2		○								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)		
市民社会論入門	1・2・3・4・1学期			2		○								兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
社会調査データの分析	1・2・3・4・2学期	2		○				1	2				オムニバス				
森との共生を探る	1・2・3・4・1学期	2		○								兼1					
市民生活と法	1・2・3・4・2学期	2		○								兼1					
平和と軍縮	1・2・3・4・1学期	2		○								兼5 兼4	オムニバス 申請時の誤植(27)				
日本の刑事司法を考える	1・2・3・4・2学期	2		○								兼1					
メディア社会論	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2		○								兼1	開講時期変更(27)				
英語レクチャー(Culture and Society)	1・2・3・4・2学期	2		○								兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)				



共通教育科目	教養科目	英語レクチャー(Global Issue)	1・2・3・4・2学期	2	○										兼3	オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
		環境社会論入門	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1		
		消費者問題と法	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1		
		障害者支援入門	1・2・3・4・1学期	2	○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		障害者支援の理論と実践	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		現代日本の社会と政治	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1		
		経済史入門-比較鉄道史研究から見た工業化類型論-	1・2・3・4・1学期	2	○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		福島原発事故を考える	1・2・3・4・1学期	2	○											兼9 兼9	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
		大学政策論入門	1・2・3・4・1学期	2	○											兼1		
		非営利法人経営論入門	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1		
		川と人の生活誌	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		地域活性化について学ぶ	1・2・3・4・1学期	2	○											兼5	オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		高知の中小企業を知る	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		高知県の産業と観光	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		サービスラーニング演習	1・2・3・4・通年	2		○			1								集中	
		中山間地域の生活と環境 I	1・2・3・4・通年	2		○				1							集中	
		中山間地域の生活と環境 II	1・2・3・4・通年	2		○				1							集中	
		地域協働企画立案	1・通年 1+2学期	2		○					1						集中 開講時期変更(27)	
		地域協働実習 I	2・3・4・通年 2+1学期	2		○						1					集中 配当年次変更(27)	
		地域協働自己分析	2・3・4・通年 2+通年	2		○							1				集中 配当年次変更(27)	
		社会協働実践	2・3・4・通年 1+2+3+4+通年	2		○							1				集中 配当年次変更(27)	
		協働実践自己分析	1・2・3・4・通年	2		○							1				集中	
		ソーシャルキャピタル論入門	1・2・3・4・通年	2	○								1				集中	
		地域の中で武道を育てる	1・2・3・4・1学期	2	○											兼1	集中	
		土佐の海の環境学 I : 柏島の海から考える	1・2・3・4・通年	2	○									1		兼7	オムニバス 集中 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
		スポーツ科学講義A	1+2+3+4・2学期	2	⊖											兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
		スポーツ科学講義B	1+2+3+4・2学期	2	⊖											兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
		スポーツ科学講義C	1+2+3+4・2学期	2	⊖				4								カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
		スポーツ科学講義D	1+2+3+4・1学期	2	⊖											兼4	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)	
		小計(5550科目)	-	0	110 400	0	-		3	4	29					0	兼53 兼40	
		生命・医療分野	スポーツ科学講義A	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学講義B	1・2・3・4・2学期	2	○											兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学講義C	1・2・3・4・2学期	2	○				1								カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学講義D	1・2・3・4・1学期	2	○											兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(ゴルフ)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(フィットネス)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(一から学べる筋力トレーニング)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(剣道)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(バスケットボール)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(硬式テニス)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼2	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(バドミントン)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼3	カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)
			スポーツ科学実技(ネット型ゲーム)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(ボウリング)	1・2・3・4・1学期	1		○										兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(エアロビクス)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(卓球)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(ディスクゲーム)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(ジョギング入門)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(スキーI)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(スキーII)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(スノーボードI)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
			スポーツ科学実技(スノーボードII)	1・2・3・4・2学期	1		○										兼1	集中 カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		健康A	1・2・3・4・1学期	2	○											兼7 兼6	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
		健康B	1・2・3・4・1学期	2	○											兼8 兼7	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	

共通教育科目	教養科目	生命・医療分野	健康C	1・2・3・4・1学期	2	○												兼9 兼8	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
			健康D	1・2・3・4・1学期	2	○													兼9 兼8	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)	
			アルコール学概論	1・2・3・4・1学期	2	○													兼3	オムニバス	
			小計(265科目)	—	0	35 19	0	—			19	0	0	0	0	0	0	0	0	兼26 兼23	
				数理の世界	1・2・3・4・1学期 1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	開講時期変更(27)
				数理の世界	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	
				数理の世界	1・2・3・4・2学期 1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	開講時期変更(27)
				法化学概論	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				自然の法則	1・2・3・4・1学期	2	○													兼9 兼6	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
				フードサイエンスの世界	1・2・3・4・1学期	2	○				1									兼15 兼14	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
				ライフサイエンスの世界	1・2・3・4・2学期	2	○													兼15 兼14	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
				物質の科学	1・2・3・4・2学期	2	○													兼13	オムニバス
				地球と宇宙	1・2・3・4・2学期	2	○													兼2	オムニバス
				地球と宇宙	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				自然科学の歴史	1・2・3・4・2学期	2	○													兼4 兼3	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
				花粉を科学する	1・2・3・4・1学期	2	○													兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
				生物の多様性と生存戦略	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				土佐の自然と農業	1・2・3・4・1学期	2	○				1									兼14	オムニバス
				サイエンスリテラシーの化学	1・2・3・4・1学期	2	○													兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
				環境化学物質をどう考えるか	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				渚の自然史	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				色彩の世界	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				環境を考える	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				黒潮圏科学の魅力	1・2・3・4・1学期	2	○													兼15 兼12	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
				生物科学	1・2・3・4・1学期	2	○													兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)
				動物の進化	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				心の仕組みと脳発達障害	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				初学者の為の物理入門	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				里山・里川の環境科学	1・2・3・4・1学期	2	○													兼7	オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)
				大地の災害	1・2・3・4・1学期	2	○													兼2	オムニバス
				地震の災害	1・2・3・4・1学期	2	○													兼1	
				流れと波の災害	1・2・3・4・2学期	2	○													兼3 兼2	オムニバス 申請時の誤植(27)
				災害と生きる	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	
		魚と食と健康	1・2・3・4・2学期	2	○													兼9	オムニバス		
		数の概念入門	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
		海洋生物学	1・2・3・4・2学期	2	○													兼4	オムニバス		
		自然環境と人間	1・2・3・4・2学期	2	○													兼15	オムニバス		
		生態系への人為的インパクト	1・2・3・4・2学期	2	○													兼2	オムニバス		
		森林と地球環境	1・2・3・4・2学期	2	○				1									兼13 兼12	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
		生物時計のはなし	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1			
		体験する数学	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1			
		みのまわりの科学	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1			
		高知の自然と地質資源	1・2・3・4・2学期	2	○													兼1			
		高知の農業と自然を実践して学ぶ	1・2・3・4・1学期	2	○			○										兼9 兼10	オムニバス 集中 教員の退職による変更(27)		
		土佐の海の環境学I- 柏島から考える	1・2・3・4・通年	2	○			○										兼6	オムニバス—集中 カリキュラム見直しにより、より適切な分野への科目区分変更(27)		
		木の旅を辿る	1・2・3・4・1学期	2	○													兼8	オムニバス 集中		
		小計(3835科目)	—	0	76 70	0	—		2	04	0	0	0	0	0	0	0	兼116 兼110			
		外国語分野	TOEIC英語	1・2・3・4・1,2学期	2	○												兼5 兼4	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			国際英語	1・2・3・4・1学期	2	○												兼2			
			教養英会話	2・3・4・1,2学期	2	○												兼4 兼2	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			リーディング・スキル	1・2・3・4・1,2学期	2	○												兼2			
			ドイツ語I	1・2・3・4・1,2学期	2	○												兼8 兼4	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			ドイツ語II	1・2・3・4・2学期	2	○												兼4 兼2	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			フランス語I	1・2・3・4・1学期	2	○												兼2 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			フランス語II	1・2・3・4・2学期	2	○												兼2 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)		
			中国語I	1・2・3・4・1,2学期 1・2・3・4・1学期	2	○												兼10 兼4	開講時期変更(27) クラス数の増による担当教員の増(27)		

教養科目	外国語分野	中国語II	1・2・3・4・1,2学期 1-2-3-4-2学期	2		○							兼5 兼3	開講時期変更(27) クラス数の増による担当教員の増(27)	
		韓国語(朝鮮語)I	1・2・3・4・1,2学期	2		○							兼1		
		韓国語(朝鮮語)II	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1		
		スペイン語I	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1		
		スペイン語II	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1		
		小計(14科目)	—	0	28	0	—	0	0	0	0	0	兼34 兼24		
共通教育科目	基礎科目	基礎教育英語	2・3・4・1,2学期	2		○							兼11 兼9	クラス数の増による担当教員の増(27)	
		基礎教育英語(リスニング)	2・3・4・2学期	2		○							兼2 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)	
		基礎教育英語EPIC1A	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語EPIC1B	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語EPIC2A	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語EPIC2B	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語EPIC3A	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語EPIC3B	2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	1		○							兼1	開講時期変更(27)	
		基礎教育英語(CBLT英語)	2・3・4・1学期	2		○							兼1		
		基礎教育ドイツ語	2・3・4・1,2学期	2		○							兼3		
		基礎教育フランス語	2・3・4・1,2学期	2		○							兼2	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		基礎教育中国語	2・3・4・1,2学期	2		○							兼4 兼1	クラス数の増による担当教員の増(27)	
		日本古典文学の基礎	1-2-3-4-2学期	2		⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		地誌学	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1		
		日本語文化研究の基礎	1・2・3・4・1学期	2		○							兼1		
		歴史研究の基礎	1・2・3・4・2学期 2-3-4-1学期	2		○							兼1	配当年次変更(27)	
		西洋史研究の基礎	1-2-3-4-1学期	2		⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		哲学と科学	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1		
		東洋史研究の基礎	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		人間関係論／社会心理学入門	1-2-3-4-1学期	2		⊖							兼4	カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		比較文化論入門	1-2-3-4-2学期	2		⊖							兼3	オムニバス カリキュラム見直しのため、廃止(27)	
		日本語学の基礎	1・2・3・4・2学期	2		○							兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		現代文化論	1・2・3・4・2学期	2		○							兼5	オムニバス カリキュラム充実のため、科目追加(27)	
		日本語表現技法	1・2・3・4・1学期 2-3-4-1学期	2		○							兼2	オムニバス 配当年次変更(27)	
		生涯教育論	1・2・3・4・2学期	2		○			1					集中	
		ファシリテーション演習	1・2・2学期	2		○					1			集中 ※指定科目	
		企画立案事業計画基礎演習	1・2学期	2		○						1		※指定科目	
		非営利組織経営基礎演習	1・2学期	2		○			1					※指定科目	
		商品開発基礎演習	1・2・1学期	2		○						1		※指定科目	
		社会調査論	1・1学期	2		○				1				※指定科目	
		社会調査方法論	1・1学期	2		○					1			※指定科目	
		統計解析の基礎	1・2・3・4・2学期	2		○					1			※指定科目	
		多変量解析	1・2・3・4・通年 1-2-3-4-2学期	2		○					1			集中 ※指定科目 開講時期変更(27)	
		質的調査法	1・2・3・4・2学期	2		○						1		※指定科目	
社会調査実習	1・2・3・4・通	2		○			1					集中 ※指定科目			
													未定であった授業担当者の決定(27) 担当 玉里(宮本)恵美子(教授) 平成26年7月 教員審査済 判定 可		
		憲法I	1・2・3・4・1学期	2		○						兼1			
		政治学概論	1・2・3・4・1学期	2		○						兼1			
		法学入門	1・2・3・4・1学期	2		○						兼1			
		経済学概論	1・2・3・4・1学期	2		○						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
		現代の企業行動	1・2・3・4・2学期 1-2-3-4-1学期	2		○						兼1	開講時期変更(27)		
		民法I	1・2・3・4・2学期	2		○						兼1			
		社会学概論	1・2・3・4・1学期 1-2-3-4-2学期	2		○						兼1	開講時期変更(27)		
		地域経済概説	1・2・3・4・2学期	2		○						兼1			
		海外社会事情	1・2・3・4・2学期	2		○						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
		社会制度設計論	1・2・3・4・2学期	2		○						兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)		
		微分・積分学の基礎	1・2・3・4・通年	2		○						兼1			
		物理学の基礎	1・2・3・4・通年	2		○						兼2 兼1	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
		化学の基礎	1・2・3・4・通年	2		○						兼2	オムニバス		
		生物学の基礎	1・2・3・4・通年	2		○						兼13 兼12	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
		地球科学の基礎	1・2・3・4・通年	2		○						兼14 兼1	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)		
		微分積分学概論AI	1・2・3・4・1学期	2		○						兼2			



共通教育科目	日本語	日本語I	1・2・3・4・1学期	2			○										兼1		
		日本語II	1・2・3・4・1学期	2			○											兼1	
		日本語III	1・2・3・4・2学期	2			○											兼1	
		日本語IV	1・2・3・4・2学期	2			○											兼2 兼+	オムニバス カリキュラム編成調整による担当教員の増(27)
		小計(4科目)	—	0	8	0			—									兼3 兼+	
	日本事情	日本事情I	1・2・3・4・1学期	2			○											兼1	
		日本事情II	1・2・3・4・2学期	2			○											兼1	
		日本事情III	1・2・3・4・1学期	2			○											兼1	
		日本事情IV	1・2・3・4・2学期	2			○											兼1	
		日本事情V	1・2・3・4・1学期	2			○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
		日本事情VI	1・2・3・4・2学期	2			○											兼1	カリキュラム充実のため、科目追加(27)
	小計(4科目)	—	0	8	0			—									兼3 兼2		
	必修科目	総合科目	地域協働論	1・1学期	2			○			9	6	3						オムニバス
			産業論	1・1学期	2			○					1						
地域社会学概論			1・1学期	2			○				1								
地域組織論			1・2学期	2			○				1								
プロジェクトマネジメント演習			2・2学期	2				○			1	3	1					オムニバス	
地域協働マネジメント演習 I			3・1学期	1				○			9	8	3		1			共同 集中	
地域協働マネジメント演習 II			3・1学期	1				○			9	8	3		1			共同 集中	
小計(7科目)		—	12	0	0			—		9	8	3		1					
演習科目		地域協働研究 I	1・通年	4				○			9	7	3		1				共同
		地域協働研究 II	2・通年	4				○			9	8	3		1				共同
		地域協働研究 III	3・通年	4				○			9	8	3		1				共同
		地域協働実践・卒業研究	4・通年	4				○			9	8	3		1				共同
小計(4科目)		—	16	0	0			—		9	8	3		1					
実習科目		地域理解実習	1・2学期	4					○		9	7	3		1				共同 集中
		地域協働企画立案実習	2・1学期	4					○		9	8	3		1				共同 集中
		事業企画プロジェクト実習	2・2学期	4					○		9	8	3		1				共同 集中
		地域協働マネジメント実習	3・1学期	4					○		9	8	3		1				共同 集中
		教えるプロジェクト実習	3・2学期	4					○		9	8	3		1				共同 集中
小計(5科目)		—	20	0	0			—		9	8	3		1					
専門科目		地域協働マネジメント分野	組織学習論	2・3・4・1学期	2			○			1								
			地域計画論	2・3・4・1学期	2			○					1						
			非営利組織マネジメント論	2・3・4・1学期	2			○				1							
			地域資源管理論	2・3・4・2学期	2			○				1							
	行財政論		2・3・4・2学期	2			○				1								
	会計学概論		2・3・4・2学期	2			○												
	経営組織論 + レジリエンスマネジメント論		2・3・4・1学期 3・4・1学期	2			○						1					留意事項を受けて、科目名、配当年次を変更(27) 担当 俣野秀典(講師) 平成27年1月 教員審査済 判定可	
	社会教育論		3・4・1学期	2			○							1					
	起業・経営実務講座		3・4・1学期	2			○						2					共同	
	行政実務講座		3・4・1学期	2			○				1								
	金融・税務実務講座		3・4・2学期	2			○											兼1	
	実践情報処理		3・4・2学期	2			○											兼1	
	海外特別演習		3・1学期	2				○				1						集中	
	外国語特別演習		3・1学期	2				○				1						集中	
	小計(14科目)	—	0	28	0			—		4	2	3		1			兼3		
地域産業分野科目	経済学入門	1・2・3・4・1学期	2			○				2	2						オムニバス 集中		
	地域デザイン論	2・3・4・1学期	2			○					1						留意事項を受けて、経済学の論理を早期に学ぶことが可能となるよう、科目を追加(27) 担当 上田健作(教授) 平成27年1月 教員審査済 判定可		
	フードビジネス論	2・3・4・2学期	2			○				1							担当 鈴木啓之(教授) 平成27年1月 教員審査済 判定可		
	六次産業化論	2・3・4・2学期	2			○					1						担当 石筒寛(准教授) 平成27年1月 教員審査済 判定可 担当 中澤純治(准教授) 平成27年1月 教員審査済 判定可		



(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 25	科目 284	科目 0	科目 309	科目 25 [ ]	科目 317 [ 33 ]	科目 0 [ ]	科目 342 [ ]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、届出時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	倫理を考える	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
2	核時代の倫理	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
3	総合恋愛学実践セミナー準備講座	2	1・2・3・4・通年	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
4	映画を通して考える中国近世・近現代史の諸問題	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
5	基礎から学ぶ日本近代史	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
6	「名場面」から読み解く中国古代史	2	1・2・3・4・1,2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
7	日本語の世界—五十音図をめぐる	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
8	四国方言	2	1・2・3・4・1,2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
9	桃太郎の表現史	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
10	日本語の探究	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
11	彫刻の魅力	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
12	グラフィックデザイン入門	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
13	音楽解剖学入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
14	マスメディアと音楽	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
15	ピアノ連弾を楽しもう	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
16	デッサンの世界	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
17	法を学ぶ	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
18	女性とライフコース	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
19	魚食文化で世界を見る	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
20	英語レクチャー( Culture and Society )	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
21	スポーツ科学実技(バレーボール)	1	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
22	スポーツ科学実技(スキー・スノーボード)	1	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
23	花粉を科学する	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
24	サイエンスリテラシーの化学	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
25	生物科学	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
26	日本古典文学の基礎	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
27	西洋史研究の基礎	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
28	人間関係論/社会心理学入門	2	1・2・3・4・1学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため
29	比較文化論入門	2	1・2・3・4・2学期	一般	選択	共通教育のカリキュラム見直しのため

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

全学の共通教育のカリキュラム見直しに伴い廃止となった科目については、併せて科目の新設も行っているため、教育の質の確保はできている。学生には履修案内・教務情報システム等において、開講科目を周知している。



(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.09}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体			
	校舎敷地	451,584㎡	0 ㎡	0 ㎡	451,584㎡				
	運動場用地	65,901㎡	0 ㎡	0 ㎡	65,901㎡				
	小 計	517,485㎡	0 ㎡	0 ㎡	517,485㎡				
	そ の 他	1,573,787㎡ 1,573,795㎡	0 ㎡	0 ㎡	1,573,787㎡ 1,573,795㎡		土地売却のため(27)		
	合 計	2,091,272㎡ 2,091,280㎡	0 ㎡	0 ㎡	2,091,272㎡ 2,091,280㎡				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計	大学全体 改修工事終了等による増(27)			
		107,863㎡ 106,400㎡ ( 107,863㎡) (-106,400㎡)	0 ㎡ ( ㎡)	0 ㎡ ( ㎡)	107,863㎡ 106,400㎡ ( 107,863㎡) (-106,400㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	地域協働学部及び共通教育部分			
	29室	2室	3室	0室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)				
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数		審査意見に対応した教員数の増に合わせ、整備計画を変更し、充実を図ったため(27)			
	地域協働学部 地域協働学科			22 24 室					
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	学部単位での特定不能なため、大学全体の数	
	地域協働学部	731,591 [194,317] (735,713 [194,183])	19,501 [10,959] (19,704 [11,028])	8,048 [8,045] (8,074 [8,071])	2,709 (2,829)	3,381 (3,381)	0 ( 0 )		
	計	731,591 [194,317] (735,713 [194,183])	19,501 [10,959] (19,704 [11,028])	8,048 [8,045] (8,074 [8,071])	2,709 (2,829)	3,381 (3,381)	0 ( 0 )		
(6) 図 書 館	面 積	閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体 農学部分館の耐震改修工事が終了したため座席数と収納可能冊数が増(27)		
	9,649㎡	712 683		836,188 799,195					
(7) 体 育 館	面 積	体育館以外のスポーツ施設の概要						改修工事終了等のため(27)	
	4,794㎡ 3,700㎡	柔・剣道場, 弓道場, テニスコート, プール等を有している							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	— 千円	— 千円	図書購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
		共同研究費等	— 千円	— 千円	設備購入費	— 千円	— 千円	— 千円	
	学生1人当たり納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円	— 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		—							

(注) ・ 設置時の計画を、設置計画書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成27年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(27)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	高知大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入定学員	編入学員	収定学員	学位又は称号	平均入学定員超過率	開年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
人文学部							平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
人間文化学科	4	94		376	学士(文学) 学士(学術)	1.01			
国際社会コミュニケーション学科	4	83		332	学士(学術)	1.07			
社会経済学科	4	98		392	学士(経済学) 学士(学術)	1.08			*平成27年度から入学定員変更(118名→98名)
(学科共通)		—	3年次10	20					
教育学部							平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
学校教育教員養成課程	4	130	—	520	学士(教育)	1.04			
生涯教育課程	4	—	—	—	学士(教養) 学士(学術)	—			*平成27年度改組に伴い募集停止
理学部							平成15	高知県高知市曙町二丁目5番1号	*平成19年度改組に伴い募集停止
数理情報科学科	4	—	—	—	学士(理学)	—			
物質科学科	4	—	—	—		—			
理学部							平成19	高知県高知市曙町二丁目5番1号	*平成19年度改組
理学科	4	135		540	学士(理学)	1.02			*2学科一括募集
応用理学科	4	135		540		1.02			*2学科一括募集
(学科共通)		—	3年次10	20					
医学部							平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	
医学科	6	107	2年次5	672	学士(医学)	1.00			*医学部医学科の収容定員のうち30名は、平成29年までの措置。 *医学部医学科の収容定員のうち42名は、平成31年までの措置。
看護学科	4	60	3年次10	260	学士(看護学) 学士(学術)	1.00			
農学部							平成15	高知県南国市物部乙200	
暖地農学科	4	—	—	—		—			*平成19年度改組に伴い募集停止

森林科学科	4	—	—	—	学士（農学）	—	平成19	高知県南国市物部乙200	
栽培漁業学科	4	—	—	—		—			
生物資源科学科	4	—	—	—		—			
農学部									
農学科	4	170	—	680	学士（農学）	1.04			*平成19年度改組
地域協働学部							平成27	高知県高知市曙町二丁目5番1号	
地域協働学科	4	60	—	240	学士（地域協働学）	1.11			*平成27年度新設
【大学院】									
医学系研究科					博士（医学）		平成15	高知県南国市岡豊町小蓮	*平成20年度改組に伴い募集停止
生命医学系専攻	4	—	—	—		—			
神経科学系専攻	4	—	—	—		—			
社会医学系専攻	4	—	—	—					
黒潮圏海洋科学研究科							平成16	高知県南国市物部乙200	*平成20年度改組に伴い募集停止
黒潮圏海洋科学専攻	3	—	—	—	博士（学術）	—			
総合人間自然科学研究科							平成20		*平成20年度改組
人文社会科学専攻	2	10	—	20	修士（文学） 修士（学術） 修士（経済学）	0.80		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
教育学専攻	2	30	—	60	修士（教育学） 修士（学術）	1.19		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
理学専攻	2	75	—	150	修士（理学） 修士（学術）	0.87		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医科学専攻	2	15	—	30	修士（医科学） 修士（学術）	0.70		高知県南国市岡豊町小蓮	
看護学専攻	2	12	—	24	修士（看護学） 修士（学術）	1.16		高知県南国市岡豊町小蓮	
農学専攻	2	59	—	118	修士（農学） 修士（学術）	0.77		高知県南国市物部乙200	
応用自然科学専攻	3	6	—	18	博士（理学） 博士（学術）	0.88		高知県高知市曙町二丁目5番1号	
医学専攻	4	30	—	120	博士（医学）	0.67		高知県南国市岡豊町小蓮	
黒潮圏総合科学専攻	3	6	—	18	博士（学術）	0.49		高知県南国市物部乙200	

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部，学科）及び大学院（専攻）（AC対象学部等含む）について，それぞれの学校種ごとに，平成27年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・ 学部の学科または研究科の専攻等，「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。  
※「入学定員を定めている組織ごと」には，課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。  
※なお，課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は，法令上規定されている組織上の最小単位（大学であれば「学科」，短期大学であれば「専攻課程」）でも記載してください。
  - ・ 専攻科に係るものについては，記入する必要はありません。
  - ・ AC対象学部等についても必ず記入してください。
  - ・ 「平均入学定員超過率」には，標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで（小数点以下第3位を切り捨て）を記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合，入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「－」とし，「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	塩崎 俊彦	平成27年4月	環境社会論入門 文学と社会 環境文化論						
兼任	教授	永田 信治	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※ 環食同源論入門 ※ 遺伝資源の利用と保全 ※ アルコール学概論 ※ 食品生化学						
兼任	准教授	立川 明	平成27年4月	情報処理 サイエンスリテラシーの化学 環境を考える みのまわりの科学 化学概論II チームワークを考える アルコール学概論 ※ CBI企画立案 実践情報処理					サイエンスリテラシーの化学	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	森田(中村) 美佐	平成27年4月	男女共同参画社会を考える ※ 女性とライフコース 家庭経営学					女性とライフコース	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	講師	常行 泰子	平成27年4月	スポーツ科学講義A スポーツ科学実技(フィットネス) ダンス						
兼任	講師	松島 貴則	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※ 国際農林水産物市場論						
兼任	講師	松本 美香	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※ 森林経営学						
兼任	講師	松岡 宣明	平成29年4月	金融・税務実務講座						
兼任	講師	村瀬 儀祐	平成28年4月	会計学概論						
兼任	教授	深見 公雄	平成27年4月	生態系への人為的インパクト ※						
兼任	教授	櫻井 克年	平成27年4月	生態系への人為的インパクト ※ 森林と地球環境 ※						
兼任	教授	原田 哲夫	平成27年4月	自然の法則 ※ 生物時計のはなし 健康C ※ 健康D ※ 黒潮圏科学の魅力 ※						
兼任	教授	藤本(渡邊) 富一	平成27年4月	憲法を学ぶ 男女共同参画社会を考える ※						
兼任	教授	伊丹 清	平成27年4月	企業経営を考える						
兼任	教授	山内 高太郎	平成27年4月	企業経営を考える						
兼任	教授	中川 香代	平成27年4月	男女共同参画社会を考える ※ 企業と労働を考える					社会制度設計論	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	飯國 芳明	平成27年4月	森との共生を探る 黒潮圏科学の魅力 ※						
兼任	教授	横川 和博	平成27年4月	消費者問題と法 法学入門						
兼任	教授	佐藤 淳郎	平成27年4月	数理の世界						
兼任	教授	山口 俊博	平成27年4月	数理の世界						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	武藤 整司	平成27年4月	福島原発事故を考える※ 倫理を考える 核時代の倫理					倫理を考える 核時代の倫理 哲学 男女共同参画社会を考える ※	カリキュラム見直しによる廃止(27) カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27) 担当者追加(27)
兼任	教授	角 忍	平成27年4月	哲学を学ぶ 哲学と科学						
兼任	教授	原崎 道彦	平成27年4月	福島原発事故を考える※ 哲学を学ぶ リラクゼーションの哲学					生物多様性から考える食と農の未来	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	安藤 恵崇	平成27年4月	哲学	兼任	教授	武藤 整司	平成27年4月	哲学 神話と儀礼 世界史の中の宗教	ローテーション担当による変更(27) 教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	池田 和夫	平成27年4月	心理学を学ぶ						
兼任	教授	津野 倫明	平成27年4月	歴史を考える	兼任	准教授	川本 真浩	平成27年4月	歴史を考える	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	吉尾 寛	平成27年4月	映画を通して考える中国近世・近現代史の諸問題					映画を通して考える中国近世・近現代史の諸問題 映像を通して考える中国近現代の地域社会	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	杉谷 隆	平成27年4月	風景と空間の科学 空想の博物学 黒潮圏科学の魅力 ※ 地誌学						
兼任	教授	大楠 敦弘	平成27年4月	「名場面」から読み解く中国古代史					「名場面」から読み解く中国古代史 東洋史研究の基礎	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	福島 尚	平成27年4月	文学を考える(読書を読む) 日本語文化研究の基礎	兼任	准教授	田鎖 数馬	平成27年4月	文学を考える	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	山本 秀人	平成27年4月	日本語の世界—五十音図をめぐって					日本語の世界—五十音図をめぐって 日本語学の基礎	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	上野(橋田) 智子	平成27年4月	四国方言					四国方言 小さな地名の調べ方	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	宮田 信司	平成27年4月	ピアノ連弾を楽しもう					ピアノ連弾を楽しもう	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	教授	土井原 崇浩	平成27年4月	デッサンの世界					デッサンの世界	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	教授	神家 一成	平成27年4月	スポーツ科学実技(スキー・スノーボード) スポーツ科学実技(バドミントン)					スポーツ科学実技(スキー・スノーボード) スポーツ科学実技(スノーボードII)	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	大島 俊一郎	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 微生物学概論						
兼任	教授	田村 和子	平成27年4月	色彩の世界						
兼任	教授	奥田 一雄	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 生物科学 生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※					生物科学	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	教授	寺田 信一	平成27年4月	心の仕組みと脳発達障害						
兼任	教授	國府 俊一郎	平成27年4月	自然の法則 ※ 初学者の為の物理入門						
兼任	教授	益本 俊郎	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 森林と地球環境 ※ 環食同源論入門 ※						
兼任	教授	藤吉 清次郎	平成27年4月	大学英語入門(中級) 基礎教育英語						
兼任	教授	吉門 牧雄	平成27年4月	大学英語入門(初級) 基礎教育英語						
兼任	教授	加藤 勉	平成27年4月	基礎教育英語					日本事情V 日本事情VI	教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	上岡 克己	平成27年4月	外国文学 ※ TOEIC英語	兼任	教授	吉門 牧雄	平成27年4月	外国文学 ※ 現代文化論 ※	ローテーション担当による変更(27) 教育課程充実のため科目追加(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	山下 興作	平成27年4月	外国文学 ※ リーディング・スキル	兼任	講師	土屋 京子	平成27年4月	外国文学 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	高橋 克己	平成27年4月	ドイツ語I						
兼任	教授	小澤 萬記	平成27年4月	ドイツ語I 基礎教育ドイツ語 比較文化論入門 ※	兼任	准教授	持尾 伸二	平成27年4月	基礎教育ドイツ語 比較文化論入門 ※ ドイツ語II	ローテーション担当による変更(27) カリキュラム見直しによる廃止(27) クラス数の増(27)
兼任	教授	斎藤 昌人	平成27年4月	外国文学 ※ ドイツ語I ドイツ語II 基礎教育ドイツ語	兼任	講師	土屋 京子	平成27年4月	基礎教育ドイツ語	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	大西 宗夫	平成27年4月	フランス語I フランス語II					基礎教育フランス語	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	高橋 俊	平成27年4月	外国文学 ※ 中国語I 中国語II CBI企画立案	兼任	准教授	宗 洋	平成27年4月	外国文学 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	中森 健二	平成27年4月	中国語I 中国語II	兼任	教授	周 雲喬	平成27年4月	中国語II	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	周 雲喬	平成27年4月	基礎教育中国語	兼任	教授	高橋 俊	平成27年4月	基礎教育中国語 中国語I	ローテーション担当による変更(27) クラス数の増(27)
兼任	教授	萩 慎一郎	平成27年4月	歴史研究の基礎	兼任	教授	津野 倫明	平成27年4月	歴史研究の基礎 江戸時代の産業と地域 社会	ローテーション担当による変更(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	諸澤 俊介	平成27年4月	微分積分学概論AII						
兼任	教授	大坪 義夫	平成27年4月	微分積分学概論BI 微分積分学概論BII 確率・統計学概論						
兼任	教授	逸見 豊	平成27年4月	線形代数学概論A 線形代数学概論B						
兼任	教授	福間 慶明	平成27年4月	微分・積分学の基礎 線形代数学概論A	兼任	講師	平田 英也	平成27年4月	微分・積分学の基礎	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	教授	下村 克己	平成27年4月	線形代数学概論B						
兼任	教授	野間口 謙太郎	平成27年4月	論理と集合	兼任	准教授	小松 和志	平成27年4月	論理と集合	担当教員退職による担当変更(27)
兼任	教授	中村 亨	平成27年4月	物理学概論I 基礎物理学実験						
兼任	教授	津江 保彦	平成27年4月	物理学概論I 物理学概論II						
兼任	教授	柳澤 和道	平成27年4月	物質の科学 ※ 化学概論I						
兼任	教授	藤山 亮治	平成27年4月	化学の基礎 ※ 化学概論II						
兼任	教授	松岡 達臣	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 生物学概論I 基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	関 伸吾	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 自然環境と人間 ※ 遺伝資源の利用と保全 ※						
兼任	教授	足立 真佐雄	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 自然環境と人間 ※	兼任	准教授	足立 亨介	平成27年4月	魚と食と健康 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	村井 正之	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実 践して学ぶ ※ 植物遺伝学概論						
兼任	教授	大谷 和弘	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 土佐の海の環境学I: 柏 島の海から考える ※ 環食同源論入門 ※ 生命の科学						



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	尾形 凡生	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※ 環食同源論入門 ※ 植物バイオテクノロジー概論 ※						
兼任	教授	藤田 尚文	平成27年4月	教育心理学概論B 教育心理学概論C						
兼任	教授	奥村 訓代	平成27年4月	日本事情I 日本事情II					現代文化論 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	岩佐 和幸	平成27年4月	平和と軍縮 ※ 福島原発事故を考える ※ 男女共同参画社会を考える ※						
兼任	教授	遠藤 広光	平成27年4月	福島原発事故を考える ※ 土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える ※ 生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※					動物の進化	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	赤松 直	平成27年4月	自然の法則 ※						
兼任	教授	芦内 誠	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	枝重 圭祐	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	岩崎 貢三	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	康 峪梅	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	曳地 康史	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※ 環食同源論入門 ※ 植物バイオテクノロジー概論 ※						
兼任	教授	木場 章範	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	大西 浩平	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	市川 善康	平成27年4月	物質の科学 ※	兼任	教授	蒲生 啓司	平成27年4月	物質の科学 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	北條 正司	平成27年4月	物質の科学 ※						
兼任	教授	近藤 康生	平成27年4月	地球と宇宙 ※ 基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	教授	西岡 孝	平成27年4月	自然科学の歴史 ※						
兼任	教授	松井 透	平成27年4月	自然科学の歴史 ※ 生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	荒川 良	平成27年4月	自然環境と人間 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※						
兼任	教授	島崎 一彦	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※					植物バイオテクノロジー概論 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	森岡 克司	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 基礎化学実験 分析化学概論						
兼任	教授	田中 壮太	平成27年4月	ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	新保 輝幸	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える ※						
兼任	教授	藤原 拓	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 環食同源論入門 ※					里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	松本 伸介	平成27年4月	自然環境と人間 ※					里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	横山 俊治	平成27年4月	大地の災害 ※ 日本語表現技法 ※ 基礎地学実験 ※	兼任	講師	吉倉 紳一	平成27年4月	日本語表現技法 ※ 地球科学の基礎 ※	カリキュラム編成調整による担当の変更(27) 担当者追加(27)
兼任	教授	佐々 浩司	平成27年4月	流れと波の災害 ※ 基礎物理学実験 ※						
兼任	教授	木下 泉	平成27年4月	海洋生物学 ※ 自然環境と人間 ※ 海洋生物学基礎実習 ※						
兼任	教授	河野 俊夫	平成27年4月	自然環境と人間 ※						
兼任	教授	笹原 克夫	平成27年4月	自然環境と人間 ※						
兼任	教授	塚本 次郎	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	教授	後藤 純一	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※ 環食同源論入門 ※	兼任	准教授	鈴木 保志	平成27年4月	環食同源論入門 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	大谷 慶人	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	教授	村上 英記	平成27年4月	日本語表現技法 ※ 基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	教授	藤原 滋樹	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 生物学概論II ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	石塚 英男	平成27年4月	地球科学概論II ※ 基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	教授	小玉 一人	平成27年4月	基礎地学実験 ※						
兼任	教授	安田 尚登	平成27年4月	基礎地学実験 ※						
兼任	教授	飯田 圭	平成27年4月	物理学の基礎						
兼任	教授	岩崎 泰正	平成27年4月	健康A ※ 健康B ※ 健康C ※ 健康D ※						
兼任	教授	金 哲史	平成27年4月	ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	教授	石川 慎吾	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※					生物の多様性と生存戦略	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	鈴木 知彦	平成27年4月	基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	佐々木 邦夫	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	川村 和夫	平成27年4月	基礎生物学実験 ※						
兼任	教授	玉瀬 友美	平成27年4月	教育心理学概論D	兼任	講師	野中 陽一郎	平成27年4月	教育心理学概論D	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	池内 和代	平成27年4月	健康A ※	兼任	准教授	松岡 真里	平成27年4月	健康A ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	栗原 幸男	平成27年4月	健康A ※						
兼任	教授	高橋 永子	平成27年4月	健康C ※	兼任	講師	齋藤 美和	平成27年4月	健康C ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	教授	溝渕 俊二	平成27年4月	健康C ※						
兼任	教授	Darren Scott Lingley	平成27年4月	英語レクチャー(Culture and Society)					英語レクチャー(Culture and Society) ※ 英語レクチャー(Global Issue) ※	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	教授	岩崎 保道	平成27年4月	大学政策論入門 非営利法人経営論入門						
兼任	教授	野地 照樹	平成27年4月	スポーツ科学実技(ゴルフ)						
兼任	教授	岡村 真	平成27年4月	地震の災害	兼任	准教授	松岡 裕美	平成27年4月	地震の災害 基礎地学実験 ※ 地球科学の基礎 ※	ローテーション担当による変更(27) 担当者追加(27) 担当者追加(27)
兼任	教授	臼井 朗	平成27年4月	地球と宇宙 ※ 地球科学の基礎 基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	カリキュラム見直しによりオムニバス科目へ変更(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	原 忠	平成27年4月	流れと波の災害 ※ 災害と生きる					里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	佐野 健太郎	平成27年4月	国際関係を考える 比較文化論入門 ※					比較文化論入門 ※	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	上神 貴佳	平成27年4月	政治を考える 政治学概論	兼任	講師	遠藤 晶久	平成27年4月	政治を考える	担当教員退職による担当変更(27)
兼任	准教授	上神 貴佳	平成27年4月	政治を考える 政治学概論	兼任	講師	遠藤 晶久	平成27年4月	政治学概論	担当教員退職による担当変更(27)
兼任	准教授	肖 紅燕	平成27年4月	社会学を学ぶ 社会学概論						
兼任	准教授	緒方 賢一	平成27年4月	法を学ぶ 民法I		教授			法を学ぶ	カリキュラム見直しによる廃止(27) 昇任による職名の変更(27)
兼任	准教授	霜田 博史	平成27年4月	経済を考える						
兼任	准教授	切詰 和雅	平成27年4月	市民生活と法						
兼任	准教授	福田 朗子	平成27年4月	日本の刑事司法を考える						
兼任	准教授	遠山 茂樹	平成27年4月	メディア社会論		教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	准教授	日比野 桂	平成27年4月	心理学を学ぶ						
兼任	准教授	増田 匡裕	平成27年4月	対人コミュニケーション論を学ぶ Psychology for beginners 総合恋愛学実践セミナー準備講座 人間関係論/社会心理学入門					総合恋愛学実践セミナー準備講座 人間関係論/社会心理学入門	カリキュラム見直しによる廃止(27) カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	後藤 拓也	平成27年4月	地理学を学ぶ						
兼任	准教授	小幡 尚	平成27年4月	福島原発事故を考える ※ 基礎から学ぶ日本近代史		教授			基礎から学ぶ日本近代史 歴史を考える	昇任による職名の変更(27) カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	田鎖 数馬	平成27年4月	文学を考える(芥川龍之介の作品を読む)						
兼任	准教授	武久 康高	平成27年4月	桃太郎の表現史					桃太郎の表現史	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	岩城 裕之	平成27年4月	日本語の探究					日本語の探究 日本語方言の探究	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	前田 克治	平成27年4月	音楽解剖学入門					音楽解剖学入門	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	高橋 美樹	平成27年4月	マスメディアと音楽					マスメディアと音楽	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	矢野 宏光	平成27年4月	スポーツ科学実技(スキー・スノーボード) 地域の中で武道を育てる スポーツ科学実技(剣道)					スポーツ科学実技(スキー・スノーボード) 健康A ※ 健康B ※ スポーツ科学実技(スキー)	カリキュラム見直しによる廃止(27) 担当者追加(27) 担当者追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	中村 洋平	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 魚と食と健康 ※ 自然環境と人間 ※ 土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える ※						
兼任	准教授	伊谷 行	平成27年4月	自然の法則 ※ 渚の自然史 黒潮圏科学の魅力 ※ 海洋生物学 ※ 土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える ※ 海洋生物学基礎実習 ※						
兼任	准教授	小松 和志	平成27年4月	体験する数学						
兼任	准教授	三宅 尚	平成27年4月	花粉を科学する 生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※					花粉を科学する	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	中川 昌治	平成27年4月	高知の自然と地質資源 地球科学概論II ※ 基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	准教授	宗 洋	平成27年4月	大学英語入門(中級) 基礎教育英語	兼任	准教授	今井 典子	平成27年4月	大学英語入門(中級)	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	関 良子	平成27年4月	基礎教育英語						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	古閑 恭子	平成27年4月	基礎教育英語						現代文化論 ※ 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	今井 典子	平成27年4月	大学英語入門(上級) TOEIC英語	兼任	准教授	宗 洋	平成27年4月	大学英語入門(上級)	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	藤崎 好子	平成27年4月	国際英語 比較文化論入門 ※						比較文化論入門-※ カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	持尾 伸二	平成27年4月	外国文学 ※ ドイツ語I	兼任	教授	大西 宗夫	平成27年4月	外国文学 ※ 現代文化論 ※	ローテーション担当による変更(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	西尾 美穂	平成27年4月	基礎教育英語						
兼任	准教授	鈴木 隆司	平成27年4月	日本古典文学の基礎					日本古典文学の基礎 源氏物語の恋愛と結婚	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	川本 真浩	平成27年4月	西洋史研究の基礎					西洋史研究の基礎	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	准教授	中道 一心	平成27年4月	現代の企業行動						
兼任	准教授	田中 康一	平成27年4月	地域経済概説						
兼任	准教授	土基 善文	平成27年4月	微積分学概論AI 論理と集合						
兼任	准教授	小野寺 栄治	平成27年4月	微積分学概論AI						
兼任	准教授	大浦 学	平成27年4月	微積分学概論AII	兼任	講師	後任未定	平成27年10月	微積分学概論AII	担当教員退職による担当変更。 後任教員学内で検討中(27)
兼任	准教授	岡村 慶	平成27年4月	物質の科学 ※ 化学概論I						
兼任	准教授	池原 実	平成27年4月	地球科学概論II		教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	准教授	永野 拓矢	平成27年4月	地域政策演習(ふるさと 活性ゼミ)						
兼任	准教授	林 翠芳	平成27年4月	日本語I 日本語II 日本語III 日本語IV	兼任 兼任	教授 講師 准教授	公文 素子 大塚 薫	平成27年4月 平成27年4月	日本語II 日本語III 日本語IV ※	昇任による職名の変更(27) ローテーション担当による変更(27) ローテーション担当による変更(27) カリキュラム見直しによりオムニバス科目へ変更(27)
兼任	准教授	佐野(奈良) 由紀子	平成27年4月	日本事情III 日本事情IV						
兼任	准教授	中西 三紀	平成27年4月	平和と軍縮 ※						
兼任	准教授	上野 大勢	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	准教授	手林 慎一	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※ 自然環境と人間 ※ 環食同源論入門 ※	兼任	准教授	佐藤 周之	平成27年4月	環食同源論入門 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	加藤 伸一郎	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※						
兼任	准教授	島村(市浦) 智子	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	准教授	村松 久司	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※						
兼任	准教授	中野 啓二	平成27年4月	物質の科学 ※ 基礎化学実験 ※	兼任 兼任	教授 教授	米村 俊昭 市川 善康	平成27年4月 平成27年4月	物質の科学 ※ 基礎化学実験 ※	ローテーション担当による変更(27) ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	金野 大助	平成27年4月	物質の科学 ※						
兼任	准教授	梶芳 浩二	平成27年4月	物質の科学 ※						
兼任	准教授	島内 理恵	平成27年4月	物質の科学 ※ アルコール学概論 ※						
兼任	准教授	上田 忠治	平成27年4月	基礎化学実験 ※						
兼任	准教授	松川 和嗣	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※	兼任	講師	山根 信三	平成27年4月	高知の農業と自然を実践して学ぶ ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	福田 達哉	平成27年4月	自然環境と人間 ※ 植物生態学概論						
兼任	准教授	安武 大輔	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※	兼任	准教授	増田 和也	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※	担当教員退職による担当変更(27) 担当教員退職による変更(27)
兼任	准教授	宮崎 彰	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※						
兼任	准教授	宮内 樹代史	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 高知の農業と自然を実践して学ぶ ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	古川 泰	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	准教授	西村 安代	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 自然環境と人間 ※ 高知の農業と自然を 実践して学ぶ ※						
兼任	准教授	関田 諭子	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	准教授	田口 尚弘	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※						
兼任	准教授	久保田 賢	平成27年4月	環食同源論入門 ※						
兼任	准教授	佐藤 周之	平成27年4月	自然環境と人間 ※					里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	准教授	深田 陽久	平成27年4月	魚と食と健康 ※ 環食同源論入門 ※						
兼任	准教授	山口 晴生	平成27年4月	魚と食と健康 ※						
兼任	准教授	平岡 雅規	平成27年4月	海洋生物学 ※ 黒潮圏科学の魅力 ※ 海洋生物学基礎実習 ※	兼任	教授	上田 拓史	平成27年4月	海洋生物学基礎実習 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	齋藤 知己	平成27年4月	海洋生物学 ※ 海洋生物学基礎実習 ※						
兼任	准教授	森 牧人	平成27年4月	自然環境と人間 ※					土佐の自然と農業 ※	担当者追加(27)
兼任	准教授	是永 正敬	平成27年4月	自然環境と人間 ※						
兼任	准教授	松岡 真如	平成27年4月	森林と地球環境 ※						
兼任	准教授	鈴木 保志	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	准教授	市浦 英明	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	准教授	池島 耕	平成27年4月	環食同源論入門 ※						
兼任	准教授	湯浅 創	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 生物学概論II ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	准教授	松岡 裕美	平成27年4月	基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	准教授	橋本 善孝	平成27年4月	基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	准教授	伊藤 桂	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※ 自然環境と人間 ※	兼任	教授	荒川 良	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	岡本 達哉	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	准教授	宮本 隆信	平成27年4月	スポーツ科学実技(硬式 テニス) スポーツ科学実技(バド ミントン) スポーツ科学講義D	兼任	教授	駒井 説夫	平成27年4月	スポーツ科学実技(バド ミントン)	ローテーション担当による変更(27)
兼任	准教授	石上 悦子	平成27年4月	健康C ※						
兼任	准教授	市榮 智明	平成27年4月	森林と地球環境 ※						
兼任	准教授	大井 美紀	平成27年4月	健康D ※						
兼任	准教授	森木 妙子	平成27年4月	健康D ※						
兼任	准教授	山脇 京子	平成27年4月	健康B ※						
兼任	准教授	松島 朝秀	平成27年4月	福島原発事故を考える ※ 文化財保存科学概論						
兼任	講師	赤間 聡	平成27年4月	法を学ぶ 福島原発事故を考える ※						
兼任	講師	岡田 健一郎	平成27年4月	憲法を学ぶ 平和と軍縮 ※ 福島原発事故を考える ※ 憲法I		准教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	講師	新井 泰弘	平成27年4月	経済を考える					経済学概論	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	鈴木 恵太	平成27年4月	子どもの発達と生活						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	堀 美菜	平成27年4月	魚食文化で世界を見る 土佐の海の環境学I: 柏島 の海から考える ※					魚食文化で世界を見る	カリキュラム見直しによる廃止(27)
兼任	講師	服部 裕一郎	平成27年4月	数理の世界	兼任	講師	加納 理成	平成27年4月	数理の世界	ローテーション担当による変更(27)
兼任	講師	岩佐 光広	平成27年4月	食の哲学 文化人類学入門		准教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	講師	阿部 鉄太郎	平成27年4月	彫刻の魅力					彫刻の魅力 彫刻入門	カリキュラム見直しによる廃止(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	Hug Stefan	平成27年4月	ドイツ語I ドイツ語II 基礎教育ドイツ語					現代文化論 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	Otlowski Marcus George	平成27年4月	基礎教育英語(リスニング) 基礎教育英語EPIC1A 基礎教育英語EPIC2B	兼任	教授	Darren Scott Lingley	平成27年4月	基礎教育英語EPIC1A	ローテーション担当による変更(27)
					兼任	教授	Darren Scott Lingley	平成27年4月	基礎教育英語EPIC2B 英会話	ローテーション担当による変更(27) クラス数の増(27)
兼任	講師	加藤 元海	平成27年4月	生物学概論I 基礎生物学実験 ※	兼任	講師	宇田 幸司	平成27年4月	生物学概論I	ローテーション担当による変更(27)
兼任	講師	三好 康夫	平成27年4月	情報科学概論II						
兼任	講師	横山 卓	平成27年4月	教育学概論D	兼任	教授	岡谷 英明	平成27年4月	教育学概論D	ローテーション担当による変更(27)
兼任	講師	野田 智洋	平成27年4月	スポーツ科学講義B						
兼任	講師	中城 満	平成27年4月	自然の法則 ※						
兼任	講師	恩田 歩武	平成27年4月	物質の科学 ※ 基礎化学実験 ※						
兼任	講師	濱田 和俊	平成27年4月	土佐の自然と農業 ※						
兼任	講師	今城 雅之	平成27年4月	魚と食と健康 ※						
兼任	講師	野口 昌宏	平成27年4月	森林と地球環境 ※ 木の旅を辿る ※						
兼任	講師	宇田 幸司	平成27年4月	基礎生物学実験 ※						
兼任	講師	砂長 毅	平成27年4月	基礎生物学実験 ※					生物学概論I ※	担当者追加(27)
兼任	講師	青木 早苗	平成27年4月	健康B ※						
兼任	講師	北添 紀子	平成27年4月	健康A ※ 健康B ※ 健康C ※ 健康D ※						
兼任	講師	川畑 博	平成27年4月	基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	講師	小松 輝子	平成27年4月	健康A ※						
兼任	講師	柴 英里	平成27年4月	健康C ※ 健康D ※					食生活論入門	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	杉本 加代	平成27年4月	健康B ※						
兼任	講師	西脇 芳典	平成27年4月	自然の法則 ※ 物質の科学 ※					法化学概論	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	濱田 佳代子	平成27年4月	健康D ※						
兼任	講師	廣瀬 淳一	平成27年4月	男女共同参画社会を考 える ※		准教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	講師	若松 泰介	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※						
兼任	助教	遠藤 尚	平成27年4月	地理学を学ぶ	兼任	講師	中村 努	平成27年4月	地理学を学ぶ	ローテーション担当による変更(27)
兼任	助教	鈴木 一弘	平成27年4月	情報科学概論I						
兼任	助教	永野 高志	平成27年4月	物質の科学 ※						
兼任	助教	松本 健司	平成27年4月	物質の科学 ※ 基礎化学実験 ※						
兼任	助教	幸 篤武	平成27年4月	スポーツ科学実技(バ レーボール) スポーツ科学実技(バス ケットボール) 健康A ※ 健康B ※					スポーツ科学実技(バ レーボール)  スポーツ科学実技(ス ノーボードI) スポーツ科学実技(ネ ット型ゲーム)	カリキュラム見直しによる廃止(27)  教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	助教	比嘉 基紀	平成27年4月	生物学の基礎 ※ 基礎生物学実験 ※						
兼任	助教	藤内 智士	平成27年4月	基礎地学実験 ※					地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
兼任	助教	山本 裕二	平成27年4月	地球科学概論I		准教授				昇任による職名の変更(27)
兼任	助教	波多野 慎悟	平成27年4月	物質の科学 ※ 基礎化学実験 ※						
兼任	助教	藤代 史	平成27年4月	基礎化学実験 ※						
兼任	助教	岡田 久子	平成27年4月	健康D ※		講師				昇任による職名の変更(27)
兼任	助教	小島 優子	平成27年4月	男女共同参画社会を考える ※		准教授			近現代哲学	昇任による職名の変更(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	助教	寺下 憲一郎	平成27年4月	健康C ※						
兼任	助教	林 昌子	平成27年4月	健康B ※	兼任	講師	和田 庸平	平成27年4月	健康B ※	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	根小田 渡	平成27年4月	政治を考える 平和と軍縮 ※ 現代日本の社会と政治						
兼任	講師	松岡 信一	平成27年4月	土佐の自由民権運動	兼任	講師	公文 豪	平成27年4月	土佐の自由民権運動	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	末田 光一	平成27年4月	近代美術への接近						
兼任	講師	稲田 俊治	平成27年4月	スポーツ科学実技(硬式テニス)	兼任	講師	本間 聖康	平成27年4月	スポーツ科学実技(硬式テニス)	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	松吉 明子	平成27年4月	TOEIC英語	兼任	講師	樹田 隆宏	平成27年4月	TOEIC英語	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	Sean Burgoine	平成27年4月	英会話 教養英会話 基礎教育英語EPIC2A 基礎教育英語EPIC3B 基礎教育英語(CBLT英語)					基礎教育英語	クラス数の増(27)
兼任	講師	Paula Dian Fabian	平成27年4月	教養英会話					英語レクチャー(Global Issue)	教育課程充実のため科目追加(27)
兼任	講師	樹田 隆宏	平成27年4月	リーディング・スキル						
兼任	講師	中川 美佐	平成27年4月	国際英語 TOEIC英語 基礎教育英語						
兼任	講師	高西 成介	平成27年4月	中国語I 中国語II						
兼任	講師	徐 恩卿	平成27年4月	韓国語(朝鮮語)I 韓国語(朝鮮語)II						
兼任	講師	曾根 潤	平成27年4月	スペイン語I スペイン語II						
兼任	講師	David William Leslie	平成27年4月	英会話 基礎教育英語 基礎教育英語EPIC1B 基礎教育英語EPIC3A					教養英会話	クラス数の増(27)
兼任	講師	加藤 和久	平成27年4月	自然科学の歴史 ※ 微分積分学概論C	兼任	講師	平田 英也	平成27年4月	微分積分学概論C	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	山崎 慎作	平成27年4月	化学の基礎 ※ 化学概論I						
兼任	講師	谷地森 秀二	平成27年4月	生物学概論I 基礎生物学実験 ※						
兼任	講師	富永 麻理	平成27年4月	生物学概論II						
兼任	講師	大倉 美知子	平成27年4月	キャリアパス演習-ブライ ヘートサイン講座-						
兼任	講師	岡村 正弘	平成27年4月	平和と軍縮 ※						
兼任	講師	日浦 啓全	平成27年4月	大地の災害 ※						
兼任	講師	山形 英樹	平成27年4月	基礎物理学実験 ※					物理学概論I	クラス数の増(27)
兼任	講師	鴻上 泰	平成27年4月	基礎生物学実験 ※						
兼任	講師	後藤 雄	平成27年4月	スポーツ科学実技(一から学べる筋カトレーニング)						
兼任	講師	Amanda Jane Thompson	平成27年4月	英会話						
兼任	講師	Ulom Linda Anne	平成27年4月	英会話						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	Johanson Kemper	平成27年4月	英会話	兼任	講師	CRAIG DELANEY	平成27年4月	英会話	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
兼任	講師	種田 耕二	平成27年4月	生物学の基礎 ※						
兼任	講師	Hrvey Andrew John	平成27年4月	英会話	兼任	講師	PERILLI GARETH STEFANO	平成27年4月	英会話	カリキュラム編成調整による担当の変更(27)
					兼任	教授	駒井 説夫	平成27年4月	健康C ※ 健康D ※ スポーツ科学実技(ジョギング入門)	担当者追加(27) 担当者追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	蒲生 啓司	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※ 自然の法則 ※ 環境化学物質をどう考えるか	担当者追加(27) 担当者追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	峯 一郎	平成27年4月	基礎生物学実験 ※ 黒潮圏科学の魅力 ※ 生物学の基礎 ※	担当者追加(27) 担当者追加(27) 担当者追加(27)
					兼任	教授	柳川 平太郎	平成27年4月	経済史入門-比較鉄道史研究から見た工業化類型論-	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	吉用 武史	平成27年4月	高知の中小企業を知る 高知県の産業と観光 地域活性化について学ぶ ※	教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	小原 浄二	平成27年4月	合唱初級	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	森 直人	平成27年4月	市民社会論入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	北川 修久	平成27年4月	書道入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	西島 文香	平成27年4月	障害者支援の理論と実践	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	松本 秀彦	平成27年4月	障害者支援入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	梶原 彰人	平成27年4月	吹奏楽を楽しもう	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	加納 理成	平成27年4月	数の概念入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	助教	森 明香	平成27年4月	川と人の生活誌	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	助教	大崎 優	平成27年4月	地域活性化について学ぶ ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	赤池 慎吾	平成27年4月	地域活性化について学ぶ ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	岡村 健志	平成27年4月	地域活性化について学ぶ ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	助教	梶 英樹	平成27年4月	地域活性化について学ぶ ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	中村 るい	平成27年4月	美術を学ぶ	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	吉光 誠之	平成27年4月	木彫入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	佐藤 泰一郎	平成27年4月	里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	齋 幸治	平成27年4月	里山・里川の環境科学 ※	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	遠藤 隆俊	平成27年4月	歴史を考える	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	普喜 満生	平成27年4月	自然の法則 ※	担当者追加(27)
					兼任	准教授	池島 耕	平成27年4月	森林と地球環境 ※	担当者追加(27)
					兼任	准教授	奈良 正和	平成27年4月	基礎地学実験 ※ 地球科学の基礎 ※ 地球科学概論I ※	担当者追加(27) 担当者追加(27) 担当者追加(27)
					兼任	教授	岩井 雅夫	平成27年4月	地球と宇宙 基礎地学実験 ※ 地球科学の基礎 ※	教育課程充実のため科目追加(27) 担当者追加(27) 担当者追加(27)
					兼任	准教授	大塚 薫	平成27年4月	日本語IV ※	担当者追加(27)
					兼任	准教授	張 浩	平成27年4月	流れと波の災害 ※ 里山・里川の環境科学 ※	担当者追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	柏木 文拓	平成27年4月	フードサイエンスの世界 ※ ライフサイエンスの世界 ※	担当者追加(27) 担当者追加(27)
					兼任	准教授	加藤 治一	平成27年4月	基礎物理学実験 ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	土屋 京子	平成27年4月	ドイツ語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	宮里 修	平成27年4月	イネと青銅と鉄の伝来	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	海野 晋悟	平成27年4月	お金と経済	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	准教授	塩原 俊彦	平成27年4月	海外社会事情	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	岡谷 英明	平成27年4月	教育学概論C 教育学概論E	教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	玉木 尚之	平成27年4月	教養の漢字学	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	教授	上田 拓史	平成27年4月	黒潮圏科学の魅力 ※	担当者追加(27)
					兼任	教授	村山 雅史	平成27年4月	基礎地学実験 ※ 地球科学概論I	担当者追加(27) クラス数の増(27)



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	草場 実	平成27年4月	自然の法則 ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	西澤 均	平成27年4月	自然科学の歴史 ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	本田 美智子	平成27年4月	地球科学の基礎 ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	神田 優	平成27年4月	土佐の海の環境学I: 柏島 の海から考える ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	丸井 一郎	平成27年4月	福島原発事故を考える ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	大盛 信晴	平成27年4月	物理学の基礎 ※	担当者追加(27)
					兼任	講師	福江 満子	平成27年4月	TOEIC英語	クラス数の増(27)
					兼任	講師	本間 聖康	平成27年4月	スポーツ科学実技(バド ミントン)	クラス数の増(27)
					兼任	講師	小島 一良	平成27年4月	ドイツ語I	クラス数の増(27)
									ドイツ語II	クラス数の増(27)
					兼任	講師	塩見 由利	平成27年4月	ドイツ語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	安藤 麻貴	平成27年4月	フランス語I	クラス数の増(27)
									フランス語II	クラス数の増(27)
					兼任	講師	MANORE THOMAS JAMES	平成27年4月	英会話	クラス数の増(27)
					兼任	講師	CRAIG DELANEY	平成27年4月	基礎教育英語 基礎教育英語(リスニン グ) 英語レクチャー(Global Issue) ※	クラス数の増(27) クラス数の増(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	吉井 敬雄	平成27年4月	基礎教育中国語	クラス数の増(27)
									中国語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	西村 久美	平成27年4月	基礎教育中国語	クラス数の増(27)
									中国語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	高橋 愛	平成27年4月	基礎教育中国語	クラス数の増(27)
									中国語I	クラス数の増(27)
									中国語II	クラス数の増(27)
					兼任	講師	HOLT VON ALLEN	平成27年4月	教養英会話	クラス数の増(27)
					兼任	講師	池 純子	平成27年4月	中国語I	クラス数の増(27)
									中国語II	クラス数の増(27)
					兼任	講師	河岡 亮子	平成27年4月	中国語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	王 永東	平成27年4月	中国語I	クラス数の増(27)
					兼任	講師	大野 陽子	平成27年4月	オペラ入門	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	国光 ゆかり	平成27年4月	キャリアパス演習ーライ ティング養成講座ー 進路決定支援演習ー自 分プレゼンテーション法ー	教育課程充実のため科目追加(27) 教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	土居 清彦	平成27年4月	スポーツ科学実技(ス キーII)	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	刈谷 三郎	平成27年4月	スポーツ科学実技(ボウ リング)	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	西村 弘子	平成27年4月	スポーツ科学実技(エア ロビクス)	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	黒岩 敦子	平成27年4月	スポーツ科学実技(卓 球)	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	山本 英作	平成27年4月	スポーツ科学実技(ディ スクゲーム)	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	大谷 園	平成27年4月	基礎教育フランス語	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	中村 直人	平成27年4月	教育学概論B	教育課程充実のため科目追加(27)
					兼任	講師	雨宮 祐樹	平成27年4月	経済を考える	教育課程充実のため科目追加(27)

5 教員組織の状況

<地域協働学部 地域協働学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	上田 健作	平成27年4月	課題探求実践セミナー 非営利組織経営基礎演習 地域協働論 ※ プロジェクトマネジメント演習 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 非営利組織マネジメント論 非営利組織論 社会的経営論 ※						経済学入門 ※ 認可時の留意事項を受けて、担当科目を追加(27)平成27年1月 教員審査済
専	教授	辻田 宏	平成27年4月	課題探求実践セミナー サービスラーニング演習 スポーツ科学講義C 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域スポーツ振興論						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	池田 啓実	平成27年4月	大学基礎論 CBI実習Ⅰ CBI実習Ⅱ CBI実習Ⅲ CBI実習Ⅳ CBIキャリア開発講座A CBIキャリア開発講座B CBI自己分析 CBI企画立案 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 組織学習論						
専	教授	鈴木 啓之	平成27年4月	学問基礎論 CBI企画立案 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 行財政論 行政実務講座						経済学入門 ※ 認可時の留意事項を受けて、担当科目を追加(27)平成27年1月 教員審査済

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	受田 浩之	平成27年4月	大学基礎論 フードサイエンスの世界 ※ 環食同源論入門 ※ 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 フードビジネス論						
専	教授	市川 昌広	平成27年4月	課題探求実践セミナー 土佐の自然と農業 ※ 森林と地球環境 ※ 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域資源管理論						
専	教授	大石 達良	平成27年4月	大学基礎論 課題探求実践セミナー CBI企画立案 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 国際ビジネス展開論						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	内田 純一	平成27年4月	生涯教育論 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域組織論 生涯学習論						
専	教授	五里(宮本)恵美子	平成27年4月	社会学を学ぶ 社会調査データの分析 ※ 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域福祉論 地域社会学概論					社会調査実習	認可時に担当者未定となっていた科目を担当することとしたことによる、科目の追加(27)平成26年7月 教員審査済
専	准教授	石筒 覚	平成27年4月	学問基礎論 社会調査データの分析 ※ 社会協働実践 協働実践自己分析 土佐の海の環境学I: 柏島の海から考える ※ 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 海外特別演習 外国語特別演習 地域産業政策論					経済学入門 ※	認可時の留意事項を受けて、担当科目を追加(27)平成27年1月 教員審査済

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	松本 明	平成28年4月	プロジェクトマネジメント演習 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域計画論						
専	准教授	吉岡 一洋	平成27年4月	大学基礎論 課題探求実践セミナー グラフィックデザイン入門 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域デザイン論					グラフィックデザイン入門	全学共通教育科目のカリキュラム見直しによる廃止(27)
専	准教授	霜浦 森平	平成27年4月	食と農の経済学 地域協働論 ※ プロジェクトマネジメント演習 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 六次産業化論 農業振興論 社会的経営論 ※						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	中澤 純治	平成27年4月	学問基礎論 多変量解析 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 産業論 地域産業関連論						経済学入門 ※ 認可時の留意事項を受けて、担当科目を追加(27)平成27年1月 教員審査済
専	准教授	大槻 知史	平成27年4月	課題探求実践セミナー 社会調査データの分析 ※ 中山間地域の生活と環境 I 中山間地域の生活と環境 II ソーシャルキャピタル論入門 社会調査方法論 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 ソーシャルキャピタル論 プロジェクトマネジメント演習						
専	准教授	中村 哲也	平成27年4月	課題探求実践セミナー スポーツ文化論 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習 I 地域協働マネジメント演習 II 地域協働研究 I 地域協働研究 II 地域協働研究 III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 地域スポーツ社会学						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	今城 逸雄	平成27年4月	学問基礎論 まちづくり論 地域協働企画立案 地域協働実習I 地域協働自己分析 企画立案事業計画基礎演習 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習I 地域協働マネジメント演習II 地域協働研究I 地域協働研究II 地域協働研究III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 中心市街地活性化論						
専	講師	藤岡 正樹	平成27年4月	起業・経営実務講座 地域防災論						
専	講師	俣野 秀典	平成27年4月	課題探求実践セミナー ファンリテーション演習 質的調査法 地域協働論 ※ 地域協働マネジメント演習I 地域協働マネジメント演習II 地域協働研究I 地域協働研究II 地域協働研究III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 ナレッジマネジメント論				平成27年4月	ナレッジマネジメント論 経営組織論	認可時の留意事項を受けて、「ナレッジマネジメント論」から「経営組織論」への科目名変更(27)平成27年1月 教員審査済
専	講師	須藤 順	平成27年4月	社会起業論 商品開発基礎演習 地域協働論 ※ プロジェクトマネジメント演習 地域協働マネジメント演習I 地域協働マネジメント演習II 地域協働研究I 地域協働研究II 地域協働研究III 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 起業・経営実務講座 コミュニティ振興論 社会的経営論 ※						



設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	准教授	湊 邦生	平成27年4月	社会調査論 地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 比較地域社会論 統計解析の基礎						
専	助教	齊藤 雅洋	平成27年4月	地域協働マネジメント演習Ⅰ 地域協働マネジメント演習Ⅱ 地域協働研究Ⅰ 地域協働研究Ⅱ 地域協働研究Ⅲ 地域協働実践・卒業研究 地域理解実習 地域協働企画立案実習 事業企画プロジェクト実習 地域協働マネジメント実習 教えるプロジェクト実習 社会教育論						

- (注)・設置計画書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。  
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
  - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
  - ・年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成27年5月1日現在の満年齢を記入してください。
  - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
  - ・**意見伺いで設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
  - ・「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度( )書き等のみを記入してください。
  - ・「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

設置時の計画					変更状況					年齢構成		年齢構成(前年度の状況)	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
9	8	4	1	22						65	0	-	-
(9)	(7)	(4)	(1)	(21)	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]	歳	名	歳	名

- (注)・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( )内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成27年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。(記入例:1名減の場合:△1)
- ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成27年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
  - ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
  - ・「年齢構成(前年度の状況)」については、報告書提出の前年度の状況を記載してください。今年度初めて報告書を提出する場合は記入不要ですので、「-」を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			該当なし
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任（就任辞退を含む）等の理由」に辞任理由等および（）書きで報告年度を記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

## 6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時  (平成26年10月)	教育課程上、基礎的専門知識を修得した上で協働性と専門性の両立を図ることが必要であるが、マネジメント分野においては、経営・組織の論理について、早い段階で学ぶことが可能となるよう、授業科目・内容の見直しや配当年次を適切に改めること。例えば、現行シラバスを見る限り、「ナレッジマネジメント論」の授業内容に基礎的内容が含まれていると思われることから、科目名称を「経営組織論」に変更し、早期の配当年次に改めることも含めて検討すること。 また、地域産業分野においても、経済学の論理について、早い段階で学ぶことが可能となるよう、授業科目・内容を見直すとともに配当年次を適切に改めること。	留意事項  当初、3年1学期に「ナレッジマネジメント論」を配置していたが、早い段階でマネジメント分野の経営・組織に論理を学ぶことができるよう科目名称を「経営組織論」に改めるとともに、配当年次を2年次第1学期からの選択科目とした。(27)  地域産業分野においても、経済学の論理について、早い段階で学ぶことができるよう、専任教員4名による「経済学入門」を1年次第1学期に集中講義により開講することとした。(27)	
設 置 時  (平成26年10月)	教員の補充を必要とされた13授業科目については、完成年度までに確実に専任教員を配置して教員を充足すること。	留意事項  13授業科目を担当できる専任教員2名を平成27年度中にAC教員審査を受審の上、平成28年度首に採用することとして検討中。(27)	
設 置 時  (平成26年10月)	本学部と他学部のディプロマポリシーを学生に対してより分かりやすくするとともに、広い視野を持った地域産業振興を担う「地域協働型産業人材」を育成するという趣旨を、学生案内等にも盛り込むなど、学生にとってより分かりやすいものとなるよう留意することが望ましい。	その他意見  大学全体のディプロマポリシーを明確にすることに合わせて既設の他学部について「教育に関するポリシー検証委員会」で検証を行った。各学部のポリシーについては大学ホームページで公表している。 また、「地域協働学部履修案内」に学部の趣旨及び育成する人材像を明示するとともに、個人面談等も行う通年開講の演習科目「地域協働研究Ⅰ」等を通じて学生に指導している。(27)	
設 置 時  (平成26年10月)	本学部の趣旨・理念を踏まえると、高知県と国内外の他地域の事例を比較し、高知という地域の特殊性を理解・発信するとともに、他地域へも展開できるような力を身につけさせることが望ましいため、当該内容・方法を「比較地域社会論」をはじめ教育課程全般に盛り込むことが望ましい。	その他意見  「比較地域社会論」を3年次第1学期に開講することとした。また、専任教員の研修会等において意見の内容を周知するとともに、教育課程全般に盛り込む方策等についての検討を開始した。(27)	

<p>設 置 時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>実習先について、教育の質を担保する観点から、実習先の安定的かつ継続的な確保・充実を図るとともに、適切な実習運営を行うことが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>実習先の安定的かつ継続的な確保・充実を図るため、設置計画書で記載した選定基準を満たした実習先を選定するとともに、実習先との連携・新規実習先の開拓を組織的に行うための組織「実習プログラム専門委員会」を計画通り立ち上げ活動を開始した。また、適切な実習運営の観点から、実習プログラム専門委員会において「安全・危機管理マニュアル」を作成し、実習授業開始前に学部全教員・学生に周知した。さらに、適切な実習運営を行うための「実習担当者会議」を計画通り立ち上げ、活動を開始した。(27)</p>
<p>設 置 時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>実習と講義の接続性について対応がなされているが、学生がどの年次においても履修ができるような誤解を受けることがないように、「教育課程の概要等」において十分整理するとともに、適切な履修指導を行うことが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>「新入生ガイダンス」や「4月に行われる合宿」及び演習科目「地域協働研究Ⅰ」の中で、教育課程の内容を学生に十分理解させるとともに、担当教員が個別面接を実施しながら、適切な履修指導を行っている。(27)</p>
<p>設 置 時</p> <p>(平成26年10月)</p>	<p>教員の負担状況について、新たに教員を補充することだが、教育の質を担保する観点から、適切な授業運営が行えるような方策の工夫を図るとともに、必要に応じてさらなる教員の充実を図ることが望ましい。</p>	<p>その他意見</p>	<p>適切な授業運営が行えるよう学部開設前の2月から4月にかけて5回FDを開催した。今後も授業評価・改善部会において、定期的に授業内容をチェックし、授業改善を図っていく。また、教員負担軽減の観点等から平成28年度首に専任教員2名を採用することとして検討中(27)</p>

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を( )書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

## 7 その他全般的事項

### <地域協働学部 地域協働学科>

#### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>○入学者選抜の概要</p> <p>ア 一般入試（前期試験） センター試験の配点：500点 個別学力検査の配点：600点 （小論文：200点、面接400点）</p> <p>○実習の具体的計画</p> <p>(1) 課題探求実践セミナー（1年次第1学期）</p> <p>(7) 実習先 高知市（「日曜市」）、黒潮町、大豊町、佐川町がコーディネートするコミュニティ組織等で実施する。受講生全員が上記4箇所の実習先を全て廻って実習を行う。</p>	<p>○入学者選抜の概要（平成28年度入試より）</p> <p>アドミッションポリシーに掲げる「知識・理解」「思考・判断」等で求める能力と「人物重視」の両側面を満たす学生をより効果的に選抜するため、一般入試の配点を平成28年度入試から以下のとおり改める。</p> <p>ア 一般入試（前期試験） センター試験の配点：500点 個別学力検査の配点：400点 （小論文：200点、面接200点）</p> <p>○実習の具体的計画</p> <p>(1) 課題探求実践セミナー（1年次第1学期）</p> <p>(7) 実習先 4か所に加えて、西川地区集落活動センター（香南市西川地区）、是友地区自治会（いの町是友地区）、集落活動センター「だんだんの里」（仁淀川町長者地区）を実習先として追加し、科目の目的である「地域の歴史や文化、資源、経済社会状況、地域が抱える課題などについて、行政機関、企業、地域団体、非営利組織あるいは集落等が行う地域づくり実践活動の見学や活動参加、体験学習などを通じて考える」に沿って、実習の充実を図る。なお、追加する3か所は、他の実習授業の実習先であり、実習先の選定基準を満たしている。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
  - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

#### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

##### ① 実施体制

###### a 委員会の設置状況

- ①教務委員会 ②学務部会 ③授業評価・改善部会 ④実習プログラム専門委員会

地域協働学部各種委員会に関する内規(抜粋)

1. 高知大学地域協働学部教授会規則第9条第1項に基づき設置する委員会(会議及び部会を含む。以下「各種委員会」という。)は、別に規則等で定めるものの他、次のとおりとする。

(5) 教務委員会(以下この号において「委員会」という。)

ア 委員会は、次の者をもって構成する。

- ① 副学部長: 教務担当
- ② 実習プログラム専門委員会副委員長
- ③ 授業評価・改善部会部会長
- ④ 修学・就職支援部会部会長

イ 委員会に委員長を置き、副学部長: 教務担当をもって充てる。

ウアの②委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 委員会は、次の事項を審議する。

- ①教育課程の編成に関する事項
- ②学生の身分等のうち教授会より審議の委任を受けた事項
- ③授業評価及び授業改善に関する事項
- ④学生生活及び学生の福利厚生に関する事項
- ⑤学生の就職支援に関する事項
- ⑥その他学生の教育に関する事項

(7)学務部会(以下この号において「部会」という。)

ア 部会は、次の者をもって構成する。

- ① 部会長
- ② 副部会長
- ③ 学部から選出された教員 6人

イ 部会長は、教務委員長をもって充てる。

ウ 副部会長は、委員の中から部会長が指名する。

エアの②③委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

オ 部会は、次の事項を審議する。

- ①カリキュラムの編成に関する事項
- ②授業計画(時間割等)の策定に関する事項
- ③オリエンテーションの企画立案に関する事項
- ④実習・演習授業に関する事項
- ⑤その他学務に関する事項

(8)授業評価・改善部会(以下この号において「部会」という。)

ア 部会は、次の者をもって構成する。

- ① 部会長
- ② 学部から選出された教員 5人

イ 部会長は、学部長指名とする。

ウアの②委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 委員会は、次の事項を審議する。

- ①授業評価・改善の実施(実習を除く)に関する事項
- ②学習ポートフォリオの開発に関する事項
- ③ルーブリック評価の開発に関する事項
- ④アクションプランによる授業改善の企画に関する事項

(10)実習プログラム専門委員会(以下この号において「委員会」という。)

ア 委員会は、次の者をもって構成する。

- ① 委員長
- ② 副委員長
- ③ 実習主任 6人
- ④ 実習コーディネーター 若干人
- ⑤ その他委員長が必要と認めた者

イ 委員長は、教務委員長をもって充てる。

ウ 副委員長は、委員長が指名する。

エアの②③④委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

オ 委員会は、次の事項を審議する。

- ①実習先の選定に関する事項
- ②実習授業の年間計画の策定に関する事項
- ③実習授業の共通シラバスの策定に関する事項
- ④実習授業の進捗管理に関する事項
- ⑤実習授業の成績評価及び単位認定方法に関する事項
- ⑥実習授業の点検・評価に関する事項
- ⑦実習授業の改善にかかるFDIに関する事項
- ⑧安全危機管理マニュアルの作成に関する事項
- ⑨実習担当者会議の招集及び運営に関する事項
- ⑩実習リスクマネジメント部会の招集及び運営に関する事項
- ⑪その他実習授業に関する事項

(11)実習(地域協働研究)担当者会議(以下この号において「会議」という。)

ア 会議は、次の者をもって構成する。

- ① 実習(演習)担当者

イ 会議に議長を置き、委員の互選とする。

ウ アの①に掲げる委員の任期は、1年とし、再任を妨げない。ただし、委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

エ 会議は、次の事項を審議する。

- ①実習授業(演習授業:地域協働研究)の実施に関する事項
- ②実習授業(演習授業:地域協働研究)の履修指導等に関する事項

2. 各種委員会の委員長等(部会長及び議長を含む。)は、各種委員会を招集し、主宰する。ただし、委員長等に事故があるとき、又は委員長等が欠けたときは、あらかじめ委員長等の指名する者がこれを代行する。

3. 各種委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ議事を開くことができない。議事は、出席した委員の過半数をもって決する。

4. 各種委員会において委員長等が必要と認める場合には、委員以外の者を出席させることができる。

5. これに定めるものの他、各種委員会の運営に関する事項は各種委員会で定める。

附 則

この内規は、平成27年4月8日から施行し、平成27年4月1日から適用する。

## b 委員会の開催状況(教員の参加状況含む)

4月に授業評価・改善部会を2回、学務部会を1回、実習プログラム専門委員会を1回開催。構成委員全員が参加。

## c 委員会の審議事項等

それぞれ上記の委員会内規に定めるところによる。

## ② 実施状況

### a 実施内容

- ・ 授業内容に関する研修会
- ・ 新規採用教員のための研修会

### b 実施方法

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員予定者のための「FD研修会」（平成27年2月7日）  
地域協働学部専任教員・兼任教員予定者に対して、教育等に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月2日）  
地域協働学部専任教員・兼任教員に対して、教育・教務に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月6日）  
地域協働学部専任教員に対して、教育に関する説明を行った。
- ・ 地域協働学部 演習授業の内容に関する検討会（平成27年4月7日）  
地域協働学部専任教員・兼任教員に地域協働学部での演習授業の内容について検討を行った。
- ・ 全学新任教職員研修（平成27年4月9日）  
人事課主催の全学の新任教職員を対象とした研修会

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年2月7日）  
地域協働学部専任教員予定者20名・兼任教員予定者3名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月2日）  
地域協働学部専任教員21名・兼任教員4名参加
- ・ 地域協働学部 専任教員・兼任教員のための研修会（平成27年4月6日）  
地域協働学部専任教員21名・兼任教員4名参加
- ・ 地域協働学部 演習授業の内容に関する検討会（平成27年4月7日）  
専任教員20名・兼任教員4名参加
- ・ 「全学新任教職員研修」（平成27年4月9日）  
新規採用の専任教員7名参加

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

実施結果を踏まえ、授業改善に向けて検討を進めている。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

各科目において、第5週目に学生による授業評価アンケートを実施し、7週目にアンケート結果に基づくアクションプランを学生に提示し、その後15週目に最終授業評価アンケートを実施して、授業改善の効果を検証する。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

実施結果及び分析結果の総評は教員間で共有する。また、各科目ごとの結果については当該教員に個別に通知する。学生への公開については、「アクションプラン」及び教務情報システムを通じて公表することを予定している。

(注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

設置の趣旨・目的を達成するよう、計画通りに実施している。今後更に教育・研究の水準の向上を図り、設置の趣旨・目的の実現に向けて取り組むこととしている。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

- ・平成27年開設学部のため、地域協働学部としては平成28年を予定

##### b 公表方法

- ・大学ホームページ上に公開予定

#### ③ 認証評価を受ける計画

平成26年度に大学として受審したため、平成33年度までに受審を予定。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、本項目を記載する必要はありません。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

##### a ホームページに公表の有無

(  有 ・  無 )

##### b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

( 平成 27年 9月上旬予定 )